

A-8 トンボとヤゴのとりかた教えます

～トンボに学ぶ トンボで調べる 身近な生き物の世界～

講義担当:トンボはどこまで飛ぶかフォーラム

講座対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校低学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input checked="" type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input checked="" type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	1, 2 年生活科 3年理科 身の回りの生き物 昆虫の観察 4年理科 季節と生き物(通年) 6年理科 生物と環境 3～6 年 総合的な学習の時間 クラブ活動 自然科学クラブや生き物クラブなどで身近な水辺の生き物を調べる 地域一般 身近な水辺の生き物を調べ地域環境を理解する		
関連のあるSDGsのゴール	4. 5. 11. 12. 13. 15. 17	オンライン授業	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日) <input checked="" type="checkbox"/> 平日		
対応時間	9:00～15:00		
年間実施上限数	3～4回		
講座実施方法 ※()は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(教室などでパソコン、プロジェクターが使える場所) <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ(網の使い方や選び方 トンボやヤゴのとりかた) <input checked="" type="checkbox"/> 自然体験(プール、校庭、近隣公園、池などでヤゴやトンボを採集する)		
講座所要時間	45分～90分(内容により調整可)		
実施条件、必要な準備等	講義:パソコンとプロジェクターまたは大型テレビ ワークショップ:虫取り網(あれば) 模造紙とマーカー(グループの数)		

講座内容

1 本講座の目的とねらい

私たちは生物とともにこの地球で生活しています。このプログラムではトンボを通して生物の不思議さについて直接経験することができます。この学習をきっかけに子どもたち、参加者の皆さんは身近な自然の面白さに気づくことでしょう。さらに SDGs を自分自身の課題としてとらえ行動できる子どもたちを共に育てましょう。

2 内容

映像や実物の網などを使いコミュニケーションをとりながら活動を進めます。以下の例をもとに参加者に適したプログラムを組むことができます。

○トンボのひみつ「トンボのうんち、見たことあるかな？」

クイズ形式でトンボの体のつくりやライフサイクル、生息場所などを学習します。

○やってみよう！「トンボとり」「すばやく飛ぶトンボ。どこにいけばとれるかな？」

動画を視聴して網の使い方など、トンボとりのイメージトレーニングをします。

○外に出てトンボとりをしてみよう

公園や校庭で実際にトンボやそのほかの虫取りをして写真とワークシートに記録します。

教室に戻りそれらの種類と数、場所などを地図や表にまとめます。

○考えよう「トンボのためにできること」「トンボとわたしたちの暮らし」

身近な自然の大切さや面白さ、トンボと環境などをテーマにワークショップをします。

問合せ先:トンボはどこまで飛ぶかフォーラム

メールアドレス:keihin@tomboforum.com